

Cash Payment Solutions GmbHの 株式取得（子会社化）について

グローリー株式会社
2020年2月27日

本件の目的

GLORY



Cash Payment
Solutions

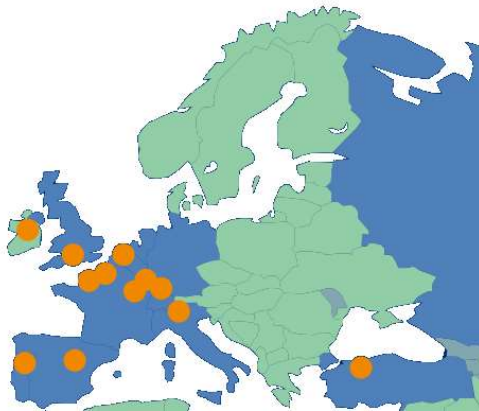
<目的>

- 通貨処理機の販売/保守だけにとどまらず、社会全体で効率的な現金の流れを実現
- 紙幣・硬貨入出金機の提供価値の増大
- CPS社が保有するオンライン現金決済プラットフォームとGLORYの製品・サービスを組み合わせることにより新たなソリューションを実現

<目的>

- グローリーの販売網を活用し、ネットワークのさらなる拡大を目指す
- グローリーの保有する紙幣・硬貨入出金機と組み合わせることにより新たなソリューションの実現

GLORY : 欧州に展開する直販体制



● 子会社拠点



紙幣・硬貨入出金機

キャッシュ・アクセス・プラットフォーム

Cash Payment Solutions GmbH概要

会社概要

企業名	Cash Payment Solutions GmbH (Barzahlen / viacashのサービス名で事業展開)
本社所在地	ドイツ ベルリン
代表者・役職	Managing Director Sebastian Seifert Managing Director Achim Bönsch Managing Director Andreas Veller
事業内容	オンライン現金決済プラットフォームの開発・提供
設立年月日	2011年8月1日
ホームページ	www.barzahlen.de

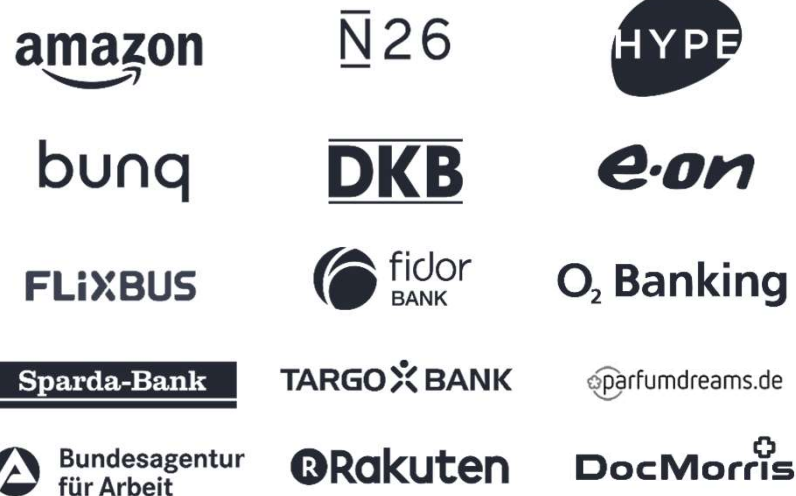
事業概要

- ・電子商取引や公共料金の支払いにおいて、提携しているリテール店舗にて現金で支払いを可能にする仕組みを提供。クレジットカードを持たない、またはカード情報を送信したくない人のニーズに合致。
- ・銀行との提携も積極的に行い、ATM代わりに預金引き出し機能も実装。インターネット銀行への移行や支店を削減する近年の銀行のトレンドに合致。
- ・現在では、総合的な現金処理プラットフォームとしてドイツを中心に事業を展開中。
- ・主な収入源は電子商取引業者や銀行からの手数料。

顧客

※Cash Payment Solutions社のWebサイトより引用




提携サービス企業



提携小売チェーン



Cash Payment Solutions GmbHのソリューション

1	モバイルATM	<ul style="list-style-type: none"> キャッシュイン キャッシュアウト 	<ul style="list-style-type: none"> モバイルアプリを使い、ATMや銀行支店網よりも低コスト、かつ顧客フレンドリーにリテール店舗にてATM同様のサービスを提供 	
2	オンラインショップ 現金支払い	<ul style="list-style-type: none"> 旅行 ゲーミング 電子商取引 	<ul style="list-style-type: none"> 中低所得層、若者、あるいはセキュリティを懸念する方がオンラインでの買い物を現金で出来るようにする 全人口の32%しかクレジットカードを保有しておらず、実店舗での支払いの82%は現金で行われている 	
3	請求書の 現金支払い	<ul style="list-style-type: none"> 公共団体 保険 住宅 電話料金 債権回収 公共料金 	<ul style="list-style-type: none"> 現金を用いた便利で簡単な各種請求書払いを実現 (タクシー運転手やウェイトレス等)収入を主に現金で受け取っている、または銀行口座を利用できない層 	
4	小売店の デジタル化	<ul style="list-style-type: none"> 商品券 携帯料金チャージ ポイント マルチチャネル 	<ul style="list-style-type: none"> E-POSシステムとのリアルタイムAPI統合 デジタルリテールプロジェクトの窓口 技術的なノウハウを流通のデジタル化に活用 	

Cash Payment Solutions GmbHの強み



1. 強固な小売店ネットワーク

- ・ドイツ国内で16,000店舗以上のネットワーク構築
- ・オーストリア、スイス、イタリアでの事業開始

2. 幅広い顧客基盤

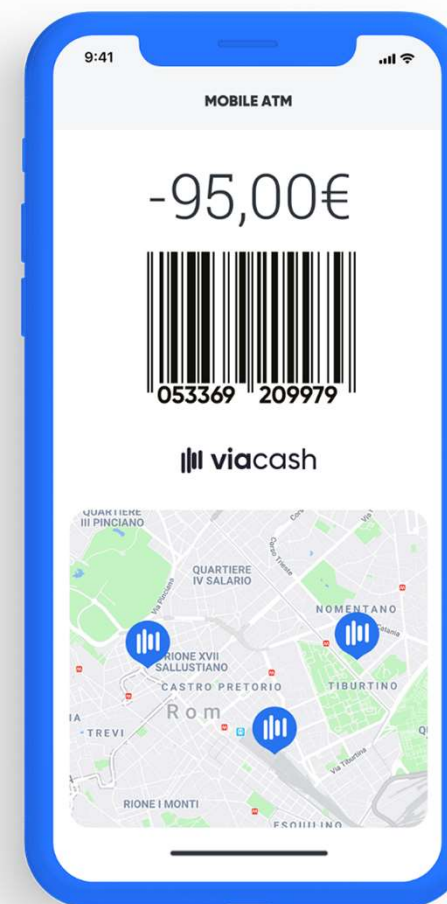
- ・オンラインショップ、デジタルバンクから地方自体まで幅広いサービスへの対応

3. 優れたカスタマーエクスペリエンス

- ・95.5%の再利用意向獲得
- ・新ブランド (viacash) による欧州ブランド化

4. 高品質なソフトウェア開発能力

- ・金融機関との実績を持つ信頼性の高いインフラを構築



期待されるシナジー効果

「長期ビジョン2028」実現に向けた新事業領域の拡大

～期待を超えるスピードでの「市場・顧客ニーズの創出」、「製品・サービスのタイムリーな提供」の実現～

◆長期ビジョン2028◆



※赤枠：期待されるシナジー効果の領域

◆期待されるシナジー効果◆

1. グローリーの販路を活用したキャッシュ・アクセス・ネットワークの拡大加速
2. オンライン現金決済プラットフォームと通貨処理技術の融合による新たな顧客価値の創造

◆期待される社会的インパクト◆

3. 従来型ATMの大幅投資削減が実現（リテール店舗レジにて現金の入出金）
4. すべての人々の銀行取引、金融サービスへのアクセスを促進・拡大※

8 働きがいの
経済成長も



※「持続可能な開発目標（SDGs）」